

奥多摩橋

奥多摩橋は、多摩川の上に架けられた長さ 176 メートルの橋です。水面からの高さは 33 メートルで、赤塗りのスパン沿いには展望デッキが 3 か所設置されています。

第二次世界大戦前に日本で建設された道路用アーチ橋として最大で、当時、川床まで下りて船で川を渡らなければならなかった兩岸の住人たちにとって重要な主要道路でした。

1939 年に完成しました。日本の土木遺産として土木学会選奨土木遺産に登録されています。青梅線の二俣尾駅から徒歩ですぐの場所にあります。